

IV 調査票

[単純集計結果付]

Ⅲ 調査票 [単純集計結果付]

一般市民を対象にした「緩和ケア」に関する認識度調査 質 問 紙

※ nに表示のないところは2,312（人）を基数とする。

※ 数字は%である。

【ご記入に際してのお願い】

- 1) 宛名の方ご本人がお答えください。
- 2) ご記入は質問の番号にそってお願いします。
- 3) 一部の方だけにお答えいただく質問もございますが、その場合は、(…の方に) といった指示があります。
- 4) お答えはあてはまる番号に○印をつけてください。
- 5) 「その他」に○をつけられた場合には、() 内に具体的にご記入ください。
- 6) ご記入は鉛筆または、黒・青のペン、ボールペンでお願いします。
- 7) 記入上おわかりにならない点などがありましたら、下記の新情報センターまでお問い合わせください。

ご記入いただきました質問紙は、12月10日（金）までに返送用封筒（切手貼付済み）にてご投函
くださいますようお願い致します。

平成22年11月

【調査主体】 NPO 法人日本緩和医療学会
厚生労働省委託事業「緩和ケア普及啓発事業 Orange Balloon Project」
調査責任者：内布 敦子（NPO 法人日本緩和医療学会理事）
うちめの （兵庫県立大学看護学部教授）

【調査実施機関】 社団法人 新情報センター
（問い合わせ先） ○○○○○○

最初に、あなたご自身のことについて、お尋ねします。

問1-1 【ご年齢】

20代	8.3	60代	24.1
30代	12.7	70歳以上	21.5
40代	14.3	無回答	0.6
50代	18.4		

問1-2 【性別】

1 男性	44.1	2 女性	55.5	無回答	0.3
------	------	------	------	-----	-----

問1-3 【お住まいの都道府県】 あなたが、現在お住まいの都道府県はどちらになりますか。

() 都・道・府・県	北海道・東北	11.6	中国・四国	11.0
	関東	29.4	九州・沖縄	11.0
	中部・北陸	18.2	無回答	0.8
	近畿	18.0		

問1-4 あなたは、がんを経験されたことはありますか。(○は1つ)

1 はい	7.4	2 いいえ	91.9	無回答	0.7
------	-----	-------	------	-----	-----

問1-5へ

補問1 (問1-4で1「はい」をお選びの方に) n=171

一番最初に、がんと診断されたのは今からどの位前になりますか。(○は1つ)

1 6ヶ月未満	3.5		
2 6ヶ月以上1年未満	7.6		
3 1年以上3年未満	15.8		
4 3年以上5年未満	14.0		
5 5年以上	53.8	無回答	5.3

補問2 (問1-4で1「はい」をお選びの方に) n=171

あなたは、がんによる痛みなどの症状を和らげる治療を受けたことがありますか。(○は1つ)

1 はい	11.1	2 いいえ	85.4	無回答	3.5
------	------	-------	------	-----	-----

問1-5 あなたは、現在、がん以外の何らかの病気で病院や診療所に通院していますか。(○は1つ)

1 はい	43.1	2 いいえ	54.0	無回答	2.9
------	------	-------	------	-----	-----

問1-6 あなたは、現在、医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師などの医療職に就いておられますか。(○は1つ)

1 はい	6.2	2 いいえ	90.9	無回答	2.9
------	-----	-------	------	-----	-----

次に、あなたのご家族について、お尋ねします。

問2-1 あなたのご家族の中で、がんと診断された方はいらっしゃいますか。(○は1つ)

1	はい	42.1	2	いいえ	57.1	→ 問3-1へ	無回答	0.8
---	----	------	---	-----	------	---------	-----	-----

補問1 (問2-1で1「はい」をお選びの方に) n=973
 あなたと、がんになられた方のご関係について、当てはまるものをお選びください。
 (○はいくつでも)

回答計=126.5

1	(あなたの) 配偶者	17.4	5	(あなたの) 孫	0.1
2	(あなたの) 子ども	3.3	6	(あなたの) 祖父母	22.6
3	(あなたの) 親	55.1	7	その他	9.1
4	(あなたの) 兄弟	15.6		無回答	3.3

補問2 (問2-1で1「はい」をお選びの方に) n=973
 ご家族の中で、がんによる痛みなどの症状を和らげる治療を受けた方はいらっしゃいますか。
 (○は1つ)

1	はい	38.6	2	いいえ	57.7	無回答	3.7
---	----	------	---	-----	------	-----	-----

緩和ケアについて、お尋ねします。

問3-1 「緩和ケア」という言葉をご存じですか。(○は1つ)

1	言葉を知っていて、その内容も知っている	19.9	無回答	4.5
2	言葉は知っているが、その内容は知らない	33.7		
3	言葉もその内容も知らない	41.8	→ 次ページの問3-2へ	

補問1 (問3-1で1「言葉を知っていて、その内容も知っている」、2「言葉は知っているが、その内容は知らない」をお選びの方に) n=1,240
 「緩和ケア」という言葉は、最初に何でお知りになりましたか。(○は1つ)

1	インターネット	1.9	6	勉強会(シンポジウム、セミナーなど)	3.2
2	新聞	28.9	7	医療者	14.6
3	テレビ	36.9		(医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師など)	
4	ラジオ	0.4	8	知人	5.2
5	ポスターなどの掲示物	1.6	9	その他	6.0
				無回答	1.4

問3-2 「緩和ケア」は症状（こころの痛みも含む）に対するケアです。
「緩和ケア」を受ける時期についてどのようにお考えですか。（○は1つ）

1	がんの治療中から受ける	57.8	3	終末期になってから受ける	7.4
2	がんの治療が終わってから受ける	1.7	4	わからない	27.2
				無回答	5.8

問3-3 お住まいの地域にある「緩和ケア」が受けられる場所をご存じですか。（○は1つ）

1	はい	15.4	2	いいえ	83.2	無回答	1.4
---	----	------	---	-----	------	-----	-----

問3-4へ

補問1 （問3-3で1「はい」をお選びの方に） n=356

「緩和ケア」が受けられると思う場所はどこですか。（○はいくつでも）

回答計 =215.4

1	病院・診療所	56.7	4	在宅療養（往診、訪問看護）	31.2
2	緩和ケア病棟	63.5	5	医療機関であればどこでも	7.0
3	ホスピス	57.0	6	その他	-

問3-4 あなたの周囲の人は「緩和ケア」という言葉をご存じですか。（○は1つ）

1	周囲の人のほとんどが知っている	5.1	3	周囲の人のほとんどは知らない	48.7
2	周囲の人のいくらかは知っている	41.8		無回答	4.5

問3-5 あなたの周囲に「緩和ケア」を実際に受けられた方はおられますか。（○は1つ）

1	周囲に緩和ケアを受けた人がいる	8.5	無回答	2.0
2	周囲に緩和ケアを受けた人がいない	28.5		
3	わからない	61.0		

「緩和ケア」情報についてお尋ねします。

問4-1 あなたが「緩和ケア」について知りたい情報は何か。（○はいくつでも）

回答計=413.7

1	がんの治療方法について	46.6		
2	がんに伴う症状（痛み、吐き気、体のだるさなど）を和らげる薬剤の情報	44.7		
3	がんに伴う症状（痛み、吐き気、体のだるさなど）を和らげる薬剤以外の情報	40.7		
4	不安などのこころの問題への対処法について	48.2		
5	医療用麻薬の効果や副作用について	36.4		
6	緩和ケアを受けられる施設について	57.0		
7	緩和ケア病棟の診療費や入院費について	58.7		
8	自宅での療養方法について	41.3		
9	地域の相談窓口について	31.7		
10	その他	2.2	無回答	6.2

問4-2 「緩和ケア」についての情報を得る手段として、利用しやすいと思うものは何ですか。
(○はいくつでも) 回答計=293.6

1 身近な医療者（医師、看護師など）	57.1	7 ビデオ、DVDなどの動画映像	5.6
2 病院の中にある相談室 (がん相談支援センターなど)	52.1	8 図書館	3.5
3 インターネット	40.4	9 書籍（雑誌含む）	11.9
4 新聞	28.6	10 ポスターなどの掲示物	11.8
5 テレビ	38.9	11 自治体などの窓口や広報誌	23.2
6 ラジオ	5.4	12 勉強会（シンポジウム、セミナーなど）	12.0
		13 その他	1.0
		無回答	2.4

医療用麻薬という言葉についてお尋ねします。

問5-1 がんの痛みを和らげるために医療用麻薬があることをご存じですか。(○は1つ)

1 はい	72.5	2 いいえ	26.5	無回答	1.0
------	------	-------	------	-----	-----

問5-2 あなたは、がんの痛みの大部分は医療用麻薬とその補助薬によって取ることができると言われていていることをご存じですか。(○は1つ)

1 はい	45.7	2 いいえ	53.3	無回答	1.0
------	------	-------	------	-----	-----

問5-3 あなたは、がんの痛みを医療用麻薬などの薬を使って緩和することに抵抗がありますか。(○は1つ)

1 強い抵抗がある	3.5	3 あまり抵抗はない	36.4		
2 やや抵抗がある	28.9	4 抵抗はない	28.3	無回答	3.0

「オレンジバルーンプロジェクト（Orange Balloon Project）」という言葉についてお尋ねします。

問6-1 国のがん対策で「緩和ケア」について広く国民に知ってもらうために「オレンジバルーンプロジェクト」という活動があることをご存じですか。(○は1つ)

1 はい	2.2	2 いいえ	96.7	無回答	1.1
------	-----	-------	------	-----	-----

補問1 (問6-1で1「はい」をお選びの方に) n=52

「オレンジバルーンプロジェクト」については、最初に何でお知りになりましたか。
(○は1つ)

1 インターネット	15.4	6 勉強会（シンポジウム、セミナーなど）	7.7
2 新聞	19.2	7 医療者	28.8
3 テレビ	15.4	(医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師など)	
4 ラジオ	1.9	8 知人	1.9
5 ポスターなどの掲示物	3.8	9 その他	5.8

緩和ケアについて、下記の項目をどのくらいご存じですか？

問7 「緩和ケア」は、以下にあげることを目指して行っています。
 (ア)～(ク)の各文章を読んで、あてはまるものに○をお付けください。

(ア～クまで、それぞれ○は1つずつ)

		知っている	少し知っている	全く知らない	無回答
ア	緩和ケアは身体の痛みだけでなく、心の痛みにも対応する	1 22.6	2 31.4	3 43.3	2.8
イ	緩和ケアは、がんの終末期だけではなく、がんの初期から治療と一緒に受けることができる	1 14.4	2 23.8	3 58.5	3.3
ウ	緩和ケアは病院だけでなく、在宅など地域の中で受けることができる	1 9.6	2 17.0	3 69.5	3.8
エ	緩和ケアは医療従事者だけでなく、ボランティアなどいろいろな人々の協力を得て行っている	1 8.3	2 18.2	3 69.7	3.8
オ	緩和ケアで用いられる医療用麻薬は、がんなどによる慢性疼痛 <small>とうつう</small> の患者では中毒症状を起こすことはほとんどない	1 8.3	2 15.0	3 72.9	3.8
カ	緩和ケアを受けることによって寿命が短くなることはない	1 15.9	2 17.0	3 63.1	3.9
キ	緩和ケア病棟以外に、がん診療連携拠点病院(※1)でも、緩和ケアを受けることができる	1 8.1	2 15.4	3 72.6	3.9
ク	緩和ケアを受けることによって、睡眠や食事ができるようになり、QOL(※2)は改善するといわれている	1 15.5	2 24.4	3 55.8	4.3

※1 がん診療連携拠点病院 ⇒ 国によって指定された、がん治療病院。

※2 QOL ⇒ Quality of Life (クオリティ・オブ・ライフ) の略。生命、人生、生活の質を指す。
 いかに充実した生活が送れているかを示すもの。

問8 緩和ケアを普及するための事業「オレンジバルーンプロジェクト」に期待されることがあればご記入ください。

以上、ご協力ありがとうございました。ご記入いただきました質問紙は、返信封筒(切手貼付済み)にてご投函くださいますようお願い致します。尚、質問紙も封筒も無記名で結構です。